

平成 28 年度 事業報告書

平成 28 年 5 月 1 日から平成 29 年 4 月 30 日まで

NPO 法人 ホスピタル・プレイ協会
すべての子どもの遊びと支援を考える会

1. 事業の成果

- ・ 日本財団 TOOTH FAIRY、NHK 歳末助け合い年末年始支援活動助成からの助成金を受けて、在宅や病院で病児・障がい児への専門的な遊び支援を行った。
- ・ 日本財団の助成を受けて遊び支援の必要性および具体的な遊びの方法について、実践につながる座学とワークショップを合わせた講座の入門編と集中トレーニングを開催した。
- ・ 静岡市協働パイロット事業に採択され、障がい児・者が専門機関から地域歯科医院へ円滑に移行できるための取り組みを行った。
- ・ タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2015 の助成を受けて、医療的ケア児へのホスピタル・プレイによる在宅支援システムの構築に取り組んだ。
- ・ 三鷹ネットワーク大学「民学産公」協働研究事業として発達障がい児への診療サポート支援ツールを製作した。
- ・ 静岡県立大学短期大学部の委託を受けて、パイロット事業として HPS 養成週末講座を開催した。
- ・ ホスピタル・プレイの普及・啓発のために、国際シンポジウム&ワークショップ等の講座を開催した。さらには日常のホスピタル・プレイ活動の成果について、研究事例集を作成・配付した。
- ・ その他、以下の事業を実施した。

2. 事業の実施に関する事項

1) 特定非営利活動に係る事業

(1) 病院や療育施設などに入院している子どもに遊びを届ける活動

①具体的な事業内容：

- 病院や療育施設などに入院している病児や障害児を訪問し、一緒に遊びを体験してもらう活動
- ・ 静岡市協働パイロット事業として、障害者歯科保健センターおよび救急歯科センターにて障害児者に対して治療の支援を行った。

※以下の活動は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて実施した。

- ・ 静岡県内の児童福祉関係施設および関係機関等に入所している子どもへの遊び支援
実施期間：平成 28 年 5 月～平成 29 年 4 月
- ・ 静岡県立静岡南部特別支援学校に通学・訪問教育を受けている子どもへの遊び支援
10 月 13 日(木)は静岡県部特別支援学校と静岡市立西豊田小学校との交流学习も兼ね実施した。
実施期間：平成 28 年 10 月(4 回)
遊び支援を受けた人数：83 名(子どもと教職員)

(2) 在宅の子どもに遊びを届ける活動

①具体的な事業内容：

- 自宅など病院や療育施設以外で療養している病児や障害児を訪問し、病児や障害児およびそのきょうだいと一緒に遊びを体験してもらう活動
- ※この活動はタケダ・ウェルビーイング・プログラム 2015 の支援を受けて実施した。
- 実施期間：平成 28 年 5 月～平成 29 年 4 月

訪問先：横浜、静岡、愛知、大阪在住の12名の子どもときょうだい、家族

(3) ホスピタル・プレイを普及するための教育研究活動

①具体的な事業内容

ホスピタル・プレイを普及するための教育活動

事業名：ホスピタル・プレイ講座

病気や障がいを持つ子どもと家族を取り巻く社会課題の解決を目指す取り組みに社会の多くの人々がかかわるきっかけ（知る機会、聞く機会、体験する機会等）を創ることを目的に、ホスピタル・プレイ講座を開催した。

内容は病気や障がいを持つ子どもへの遊び支援の必要性および具体的な遊びの方法について、実践につながる座学とワークショップを合わせた講座の入門編と集中トレーニング（2日間）を行なった。対象者は医療、福祉関係者、関連領域を学ぶ学生、病児や障がい児への遊び支援に関心のある一般市民とした。

開催日時および会場、参加者数については以下の通りである。

開催日時	会場	参加者数
平成28年6月4日(土)～6月5日(日) 両日とも10時～16時	静岡県立大学短期大学部	7名
平成28年7月2日(土)～7月3日(日) 両日とも10時～16時	武蔵野大学 三鷹サテライトキャンパス	9名(関東近郊)
平成28年8月28日(日)～8月29日(月) 両日とも10時～16時	名古屋市立大学 看護学部	3名(愛知、福井)
平成28年9月3日(土)10時～16時	福井県立図書館 多目的ホール	28名(福井県内の他、石川県、神奈川県、埼玉県、静岡県)
平成28年9月10日(土)～9月11日(日) 両日とも10時～16時	新大阪丸ビル	8名(関西、愛知)
平成28年10月8日(土) 10時～16時	ALVE秋田市民交流プラザ	30名
平成28年12月3日(土) 10時～16時	TKP広島平和大通り カンファレンスセンター	29名
平成28年12月9日(金) 13時～16時30分	静岡県立大学短期大学部	2名
平成28年12月17日(土) 10時～16時	くまもと県民交流館パレア	9名

※ この事業は日本財団の助成を受けて実施した。

②具体的な事業内容

静岡県立大学短期大学部が開講する社会人専門講座 HPS 養成講座に日程の都合から受講が困難な受講希望者に対して、静岡県立大学短期大学部から委託を受けて HPS 養成週末講座を開講した。

この講座は文部科学省 職業実践力育成プログラムおよび厚生労働省 教育給付金制度に認定されている。

- ・開催時期 平成 27 年 6 月から平成 28 年 6 月まで
- ・実施場所 静岡県立大学短期大学部、武蔵野大学
- ・受講生数 8 名



修了式の様子

③具体的な事業内容

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2015 の助成を受けて、「すべての子どもの遊びを支えるために」と題し、「在宅で生活する病気や障害のあるこどもたちの遊びを支えるために、多職種連携でできること」をテーマに高度な医療的ケアを必要とする子どもたちが、医療政策の変更により入院から在宅へと移行されている中で、医療、介護、福祉等の多様なサービスを利用しながら住み慣れた地域における多職種が連携した支援のあり方を模索するため、小児医療および福祉医療関係者、広く一般市民・学生も対象にしたシンポジウムを開催した。

- ・実施日時 平成 28 年 10 月 24 日（月）18:30～20:00
- ・実施場所 静岡県立こども病院
- ・参加者 医療・福祉関係者、HPS、遊び支援に関心のある方
- ・参加者数 68 名



当日の様子

④具体的な事業内容

「病院を越えてつながり続けるホスピタル・プレイを目指してー遊びをみんなの共通言語にしよう！ー」と題し、療的ケアを受ける子どもたちの「生活」を見つめ、ホスピタル・プレイを「つながり」を形成することを目的に HPS、CLC、小児医療および福祉医療関係者、子どもへの遊び支援に関心のある一般市民（学生を含む）を対象にシンポジウム&ワークショップを開催した。HPS によるワークショップを開催します。プレイ・プレパレーションやディストラクションの方法と実際やタケダ・ウェルビーイング・プログラム 2015【長期療養の子どもたちに”生きる力”を】の助成を受けてホスピタル・プレイによる在宅支援システムの構築に取り組んでいる HPS の様子を

特別に展示した。また、平成 27 年度パイロット事業 HPS 養成週末講座の修了生によるポスター発表も行なった。

- ・ 実施日時 平成 29 年 1 月 21 日（土）10:00～17:00
- ・ 実施場所 静岡県立大学短期大学部 講堂 他
- ・ 従事者数 11 名
- ・ 参加者 医療・福祉関係者，HPS，遊び支援に関心のある方（学生を含む）
- ・ 参加者数 133 名



当日の様子

⑤具体的な事業内容

『Learn to Play 発達に障がいのある子ども、脳に障がいのある子どもと遊びを使ってつながろう』と題し、自閉症スペクトラムやその他の発達障害を持つ子どもと家族のつながり、子どもと社会のつながりを構築し、そして彼らの発達を促すためのプレイセラピーの理論と実践を学ぶための講座を開催した。

- ・ 実施日時 平成 29 年 1 月 22 日（日）10:00～16:00
- ・ 実施場所 静岡県立大学短期大学部 講堂
- ・ 従事者数 11 名
- ・ 参加者 医療・福祉関係者，HPS，遊び支援に関心のある方（学生を含む）
- ・ 参加者数 122 名



当日の様子

⑥具体的な事業内容

海外における優れた先進的な遊び支援の技術と実践の考察および検証

- ・ 英国研修
 - 日 程 平成 28 年 9 月 26 日から 9 月 29 日まで
 - 調 査 地 英国 (Warwickshire Community Children's Nursing Team)
 - 参加者数 1 名

(4) HPS 有資格者へのキャリアアップ支援活動

具体的な事業内容

病院や療育施設などに入院している病児や障害児に遊びを届ける活動への支援および在宅の病児や障害児に遊びを届ける活動への支援

- ・ 実施日時 随時（毎月1回程度）
- ・ 実施場所 静岡，関東（東京・横浜他），関西（大阪・神戸他），愛知
- ・ 従事者数 各回 平均3名
- ・ 参加者 HPS養成（週末）講座 修了生
- ・ 参加者数 各回 平均15名

（5）その他、目的を達成するために必要な事業

具体的な事業内容

病気や障害を持つ子どもときょうだい、家族に遊び支援のワークショップを開催する活動

- ・ 事業名 遊育支援ワークショップ in 北海道
- ・ 実施日 平成28年8月20日（土）
- ・ 実施場所 札幌市教育文化会館
- ・ 従事者数 13名
- ・ 参加者 SMA（脊髄性筋萎縮症）など難病の子どもとその家族、作業療法士、教員、看護・児童福祉を学ぶ学生など42名

※ この事業は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて開催した。



当日の様子

- ・ 事業名 HPS 講演&遊育支援ワークショップ
- ・ 実施日 平成28年10月23日（日）
- ・ 実施場所 社会福祉法人小羊学園 重症心身障害児・者施設つばさ静岡
- ・ 従事者数 31名
- ・ 参加者 重症心身障がい子どもたちときょうだい・家族と療育施設スタッフなど71名



当日の様子

- ・事業名 遊育支援ワークショップ
- ・実施日 平成28年11月23日（水・祝）
- ・実施場所 あいち小児保健医療総合センター
- ・従事者数 26名
- ・参加者 静岡南部特別支援学校に通学・訪問教育を受ける子どもと教職員 HPS など
- ・参加者数 37名

※ この事業は日本財団 TOOTH FAIRY の支援を受けて開催した。



当日の様子

- ・事業名 遊育支援クリスマス・ワークショップ
- ・実施日 平成28年12月24日（木）～25日（金）
- ・実施場所 静岡県立総合病院、静岡市内個人宅
- ・従事者数 7名
- ・参加者 入院中の子ども、医療的ケアを受け在宅で過ごす子どもときょうだい・家族
児童福祉施設の子ども
- ・参加者数 74名

※ この事業はNHK 歳末たすけあいの助成を受けて開催した。

- ・事業名 ホスピタル・プレイ・ツールの開発
- ・実施期間 平成28年7月から平成29年2月
- ・内容 発達障がいを持つ子どもと医療を遊びでつなぐため、メディカルプレイツールの開発に取り組んだ。

※ この事業は三鷹ネットワーク大学民学産公協働研究事業として行なった。